

ミニギャラリー

今月の題字



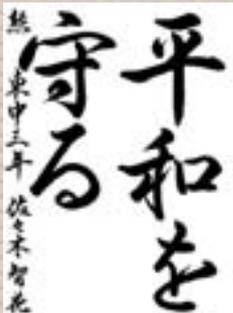
熊野東中学校3年生
山本 茜さん

町の人口と世帯数

平成19年7月31日
(前年同月比較)

人口：25,814人 (－ 90)
男：12,550人 (－ 29)
女：13,264人 (－ 61)
世帯数：10,195世帯 (+102)

熊野東中学校 3年 佐々木 智花



【評】全体のバランスをよく考えて書いています。丁寧な筆致で、好感の持てる作品です。

熊野東中学校 3年 八田 茉衣子



【評】沖縄修学旅行の思い出をポストターとして制作しました。青い海に感動したこと、砂浜で遊んだことを見る人まで楽しくなるように表現し、白い波やキヤッチコピーも工夫しています。

熊野の自然 (216)

シロオニタケ

(テングタケ科)



「白鬼茸」の名は白色大型で、とげ状のイボが表面全体を被っている様子から付きました。

ろいろな山で見かけます。ブナ科のシイ、カシ、コナラなどの林やアカマツの混じった林の地面に生えます。よく似たキノコに、シロオニタケモドキ、ササクレシロオニタケがあります。これらのツバは茎に残ります。ほかにも幾つか似たものがあります。

写真は幼菌で、これから傘が開いていきます。丸い山形、さらに開くと中高の扁平な傘になります。傘の直径は6〜20cmもあります。傘の下には、白色から淡いクリーム色をしたヒダが密に並んでいます。ヒダは初め白い膜でカバーされています。傘が開くと膜質のツバとなって茎に垂れ下がります、離れて落ちます。茎は10〜20cmの高さで、根元は徳利のようにふくれています。夏から秋、特に8〜9月によく見えます。ほぼ日本全土に分布し、熊野町でもい

一部食用キノコもありますが、猛毒菌が多く注意が必要です。全体白色で、茎にツバがあり、根元にツボを持つドクツルタケ、シロタマゴテングタケは1本食べても致命的です。清楚な姿に騙されてはいけません。

広報「くまの」・熊野町ホームページ 広告掲載募集！！

広告掲載料金には、割引があります。(但し、1回の申込で3月分以上の申込が条件。)

月数	割引率
3月以上6月末満	5%
6月以上9月末満	10%
9月以上12月末満	20%
12月	30%

10月号掲載分がラストチャンス!! 早めの申し込みを!

熊野町ホームページには毎月30,000件を超えるアクセスがあります。すっきりとさわやかなホームページに広告を載せてみませんか?

←熊野町ホームページ

※ 詳しくは、総務課 TEL820-5601